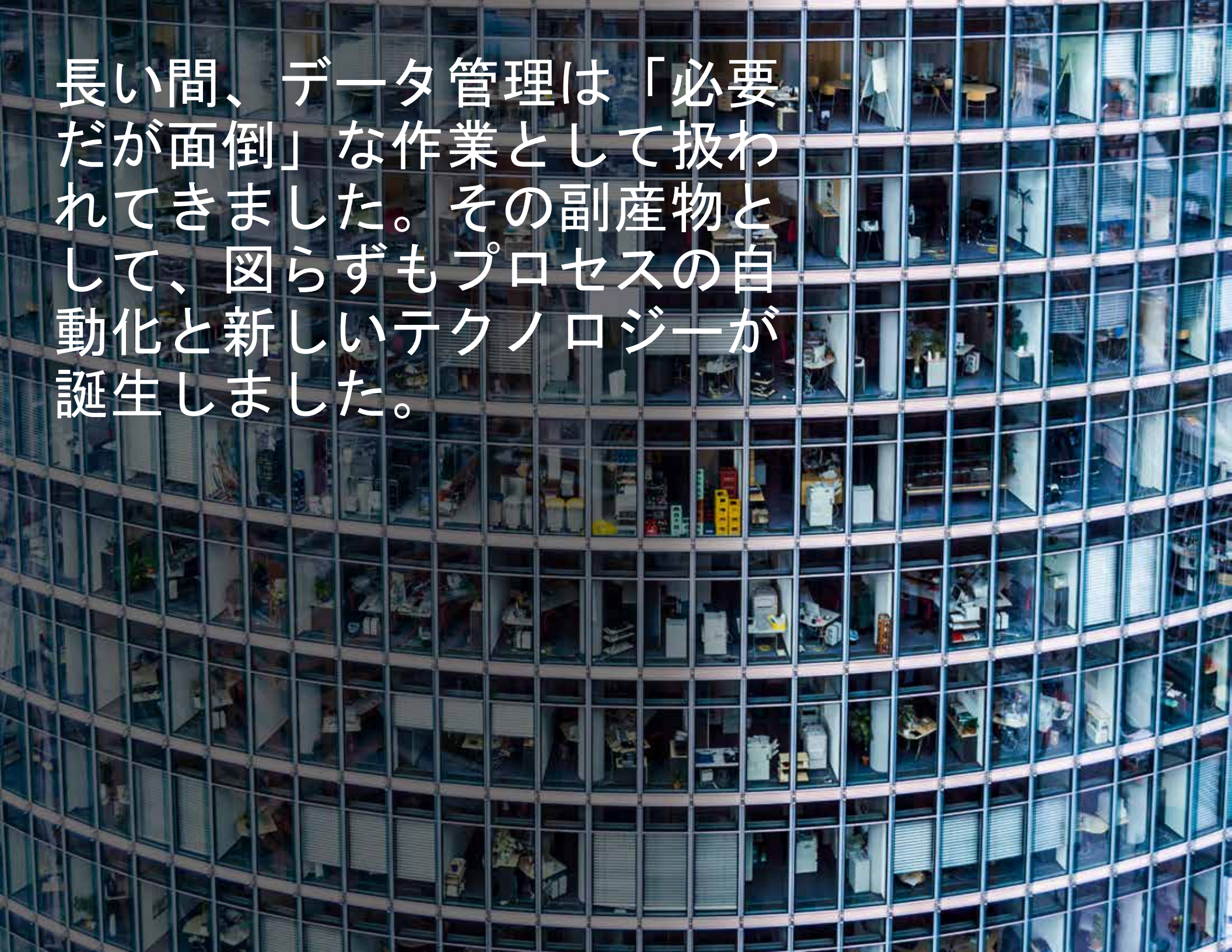


# データファースト 時代が求める 新しいリーダー

組織に埋まったデータ宝庫を発掘するための  
リエンジニアリング

企業は進化し  
続けています。

長い間、データ管理は「必要だが面倒」な作業として扱われてきました。その副産物として、図らずもプロセスの自動化と新しいテクノロジーが誕生しました。



ギガバイト

テラバイト

ペタバイト

エクサバイト

さらに

ゼタバイト

の情報

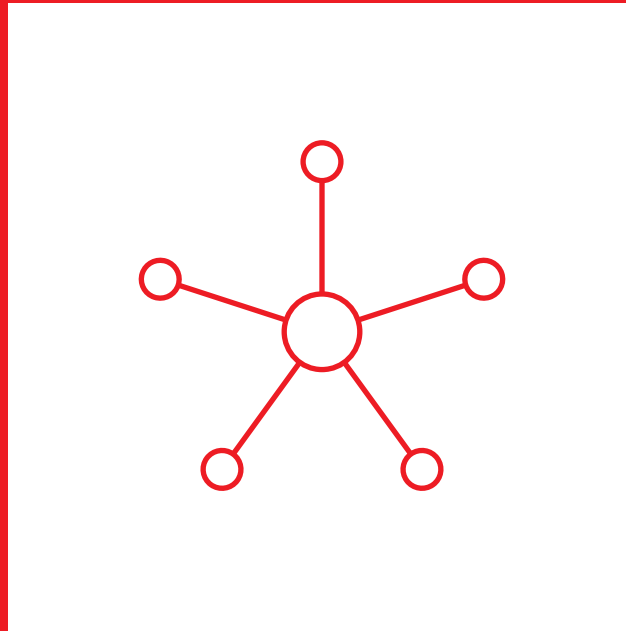


# 顧客



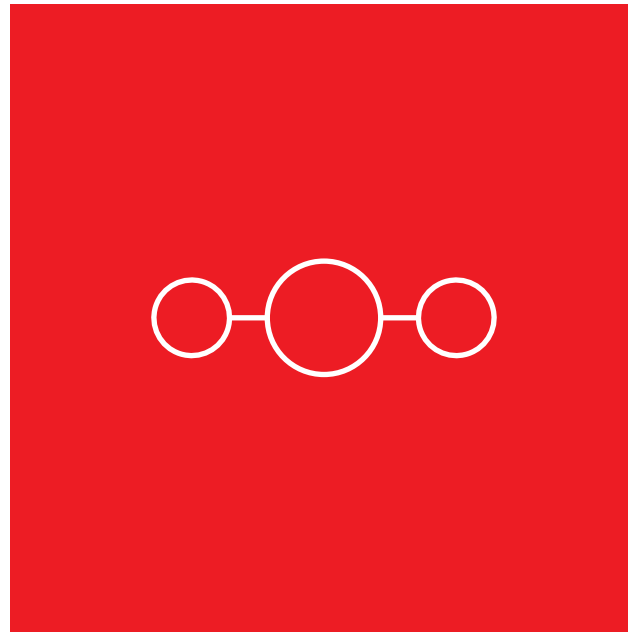
について

商品



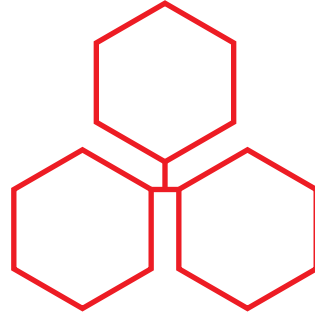
について

# プロセス



について

# リソース



# について

これらの情報があらゆる  
データストアに分散し

— 低品質なまま放置され、  
まったく使われていない  
ことが多々あります。

しかし、そこにある  
変化が起きました。

こうした隠れたデータの中に  
ある知識や経験こそ、発掘し  
て活用すべきだと気づき始め  
たのです。



隠れたデータの重要性に気づいた先進的な企業は、情報をインサイトに変えるための努力を単発的にやっても意味がなく、まったく異なるアプローチが必要だと認識しました。

データ管理を**戦略的なビジネスの**  
**規律**として捉えるべきだと理解し  
たのです。





それは、隠れたデータ  
宝庫を**自社の競争力**に  
変えるための規律です。

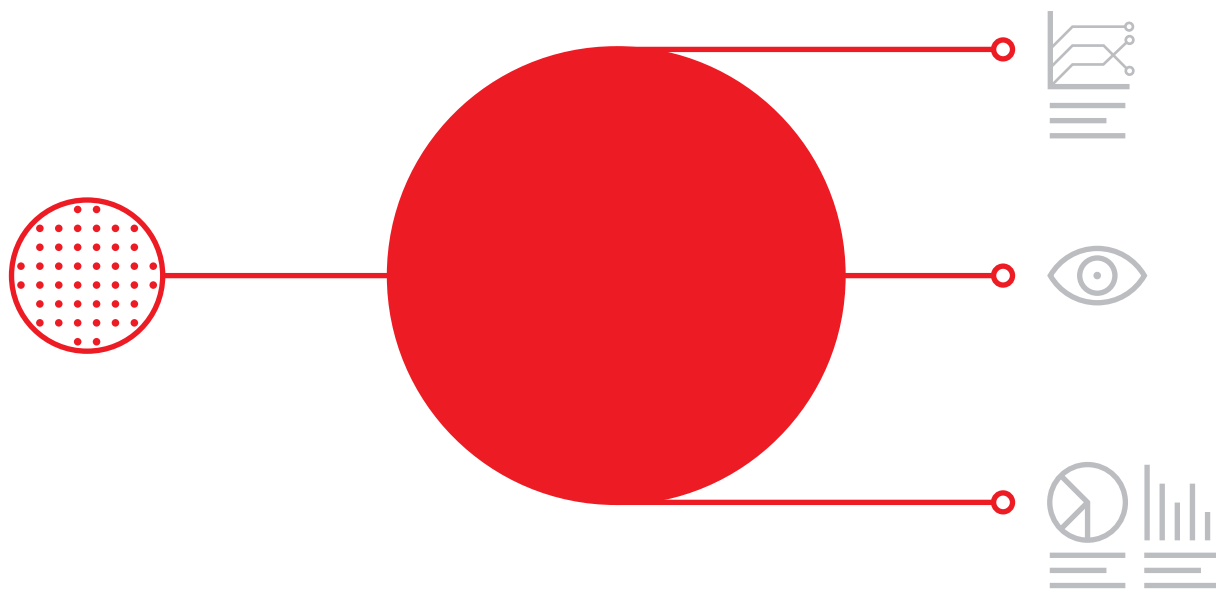
これぞまさに、  
新しいデータ  
組織の誕生です。

今までにない新しい役目を担う業務組織—誰もがすぐに使えて、アクションにつながり、ビジネスのアドバンテージとなるデータを創造できる組織です。

それは、全ての業務部門が情報の宝庫にアクセスできるように、**データ管理を自動化し、整流化する全社を通して**役目を担います。



隠れたチャンスの扉を開き、新たなプロセス効率化の余地を発見し、顧客や従業員、市場の声に耳を傾けることを目指す**斬新なビジョン**を持った組織です。



しかし、この斬新なビジョン  
を先導できる新世代の力強い  
リーダーがいなければ、うまく  
回りません。

エンタープライズデータを  
統制するという壮大な  
ロードマップを戦略的に  
実行できるリーダーです。



これそのままに、  
新しいデータ  
リーダーの  
誕生です。



彼らはこう呼ばれます:

最高データ責任者

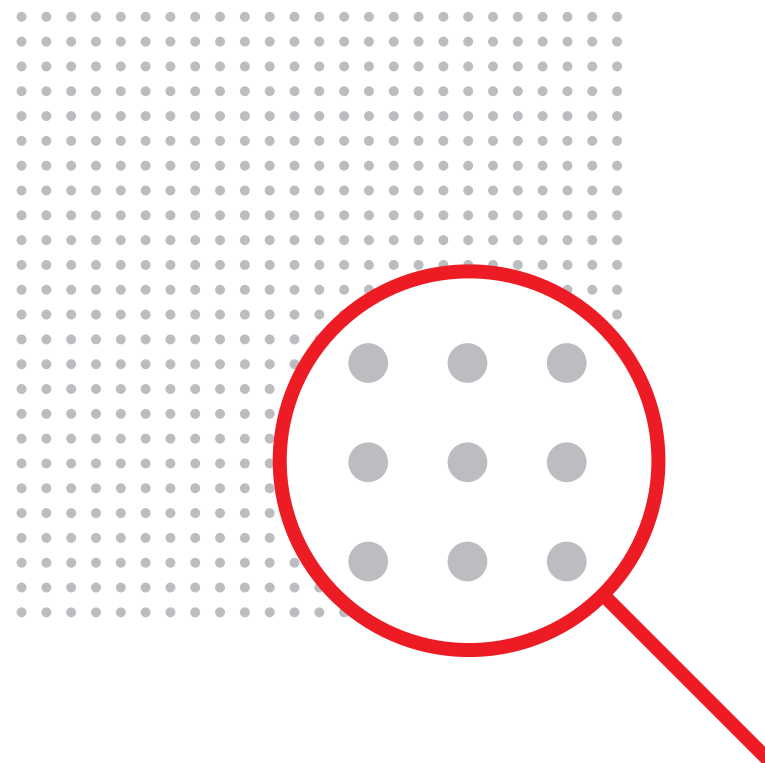


CDO

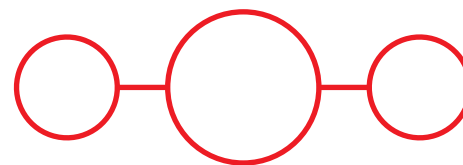
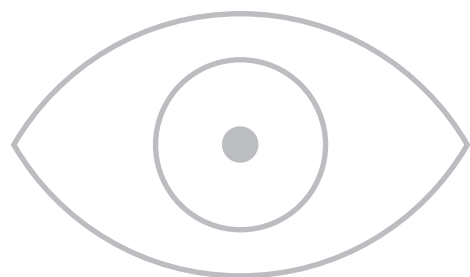
# あるいは 最高分析責任者



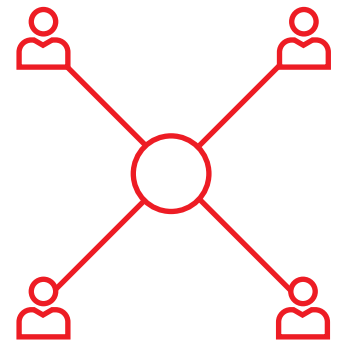
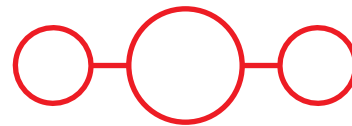
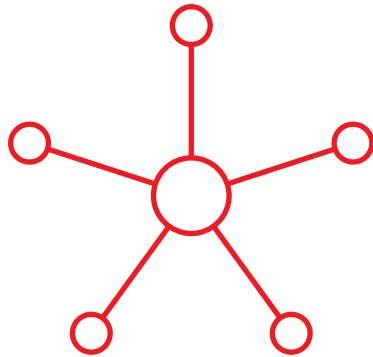
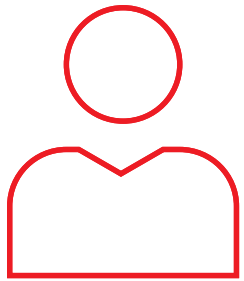
手つかずのデータをインサイトに変えるプロセスを実際に運用可能にするためには、特別なスキルが必要です。



運用センスだけでなく、**ビジョン**  
**を示す能力**が必要です。



データを活用し成功するまでの道は  
険しく、新しいプロセスや新しい役  
割、新しい関係、そして大規模な企  
業文化の改革を導入しなければなり  
ません。データリーダーは、未知の  
深海を突き進む船をうまく舵取りで  
きなればなりません。



あらゆる障害に  
不屈の精神で臨み、  
ビジネス価値をもたらす  
ことが求められます。

Junior Analyst SaaS Data Architect  
Agent Data Scientist Analyst



まずは、社内の自由な情報フ  
ローを妨げてきた長年の壁を  
取り払います。そのためには、  
テクノロジーと組織の両方を  
巧みに構成できるように働き  
かけます

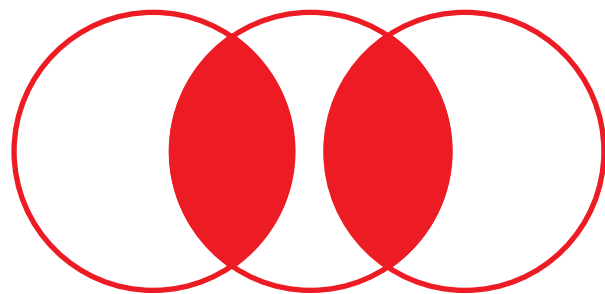
各部門の要件を満たすだけでなく、企業全体に適用できる構想が必要です。





壮大な戦略の価値を説得するためには、厳しい戦術的選択を強いられるでしょう。しかし、まずは個々の部門のニーズに対応できなければ、企業全体の能力を高めることはできません。

つまり、新しいデータリーダーは、**データ管理プロセスを人とテクノロジーに結びつけて**、社内の全ての組織に影響が及ぶことによる変更管理を実行できるような組織を作らなければなりません。



先進的な組織を先導する経営層の一員としての座を獲得するためには、データリーダーは前人未到の非常に重要なビジネスリエンジニアリングの1つを推進するという任務を担うのです。



今、これ以上に魅力的な仕事はありません。

また、これ以上に重要な仕事もありません。

そこで新しいデータ  
組織と新しいデータ  
リーダーへ贈る言葉....



これは、きっと  
すばらしい経験  
になります！

# 参考文献

インフォマティカは、成功するエンタープライズデータ管理への道のりには、さまざまな大きな障害があることを知っています。そこで、こうした重要課題の要点について、1冊の電子ブックにまとめました。

データファースト時代のビジネスを成功させるための方法について是非ご一読ください。



今すぐ読む

# インフォマティカ について

インフォマティカは、お客様が **data-ready** な組織を構築し、データファースト時代のビジネスを実現できるように支援します。インフォマティカは、データ管理を戦略的規律へと変革し、グレートデータからインサイトを引き出して、競争優位を獲得できるような最新データアーキテクチャの構築をサポートします。

お問い合わせは  
こちら